○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲97号	博士（法学）	黎（リー）　宏（ホンク）	中国の法人処罰論に関する研究　―米国法・日本法との比較に即して―	1999/9/25
甲121号	博士（法学）	釜田（カマタ）　薫子（カオルコ）	米国会社の法遵守と株主代表訴訟　―民事責任の恐怖からコンプライアンスへ―	2001/3/20
甲123号	博士（法学）	戒能（カイノウ）　通弘（ミチヒロ）	『世界の立法者、ベンサム』	2001/3/20
甲140号	博士（法学）	堀野（ホリノ）　出（イズル）	提訴権の拡大と訴訟担当論の役割	2002/2/21
甲157号	博士（法学）	川井（カワイ）　圭司（ケイジ）	プロスポーツ選手の法的位置　～米英ＥＵの動向と日本への示唆～	2003/3/6
甲159号	博士（法学）	久保（クボ）　寛展（ヒロノブ）	現物出資規制の現代的展開　―現物出資規制の潜脱に対する法的措置と検査役の調査―	2003/3/20
甲181号	博士（法学）	臼井（ウスイ）　豊（ユタカ）	戦後ドイツの表見代理法理	2003/3/31
甲189号	博士（法学）	金（キン）　春陽（シュンヨウ）	営業秘密の法的保護	2004/3/20
甲208号	博士（法学）	髙橋（タカハシ）　直人（ナオト）	ドイツ近代刑事法成立史の再検討　―１８・１９世紀の刑事法改革を支える知的環境の問題を中心に―	2004/9/16
甲209号	博士（法学）	橋本（ハシモト）　祐子（ユウコ）	最小福祉国家の規範理論	2004/9/16
甲217号	博士（法学）	渡邉（ワタナベ）　泰彦（ヤスヒコ）	同性登録パートナーシップ　―ヨーロッパの立法をめぐって―	2004/9/30
甲245号	博士（法学）	岡本（オカモト）　昌子（アキコ）	自招侵害について	2005/7/28
甲334号	博士（法学）	洪（ホン）　太錫（テソク）	原因において自由な行為―韓国と日本の議論を中心に―	2008/3/20
甲361号	博士（法学）	坂田（サカタ）　雅夫（マサオ）	最近の投資協定における「収用」の実態―協定仲裁の分析にみる新動向について―	2008/9/18
甲376号	博士（法学）	黄（コウ）　暁林（ギョウリン）	中国における有限会社の株式譲渡制限の方法―日本法との比較	2009/3/20
甲377号	博士（法学）	王（オウ）　昭武（ショウブ）	中止犯の研究	2009/3/20

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲452号	博士（法学）	安井（小久見）　祥恵（ヤスイ　オグミ　ヨシエ）	フェミニズム法理論の一動向―リベラリズムへの再接近―	2010/9/16
甲472号	博士（法学）	呉　貞勇（オ　チョンヨン）	共犯と身分―韓国刑法33条と日本刑法65条を手掛りに―	2011/3/20
甲515号	博士（法学）	石田　信平（イシダ　シンペイ）	労働契約終了後の競業避止義務に関する研究―アメリカ法・ドイツ法・日本法の比較法的考察	2011/9/15
甲527号	博士（法学）	樊　紀偉（ハン　キイ）	取締役の会社に対する責任－中日両国の比較を中心に－	2012/3/20
甲577号	博士（法学）	倉見　智亮（クラミ　トモアキ）	米国連邦所得税における年度帰属の法規範論	2013/3/20
甲578号	博士（法学）	林　詩書（リン　シショ）	犯罪収益の剥奪	2013/3/20
甲579号	博士（法学）	池亀　尚之（イケカメ　ナオユキ）	捜査機関による情報収集活動の高度化とその法的規律の在り方	2013/3/20
甲697号	博士（法学）	河野　尚子（コウノ　ナオコ）	労働契約における兼職法制・競業避止義務・守秘義務に関する研究 ― ドイツ法・日本法の比較法的考察 ―	2015/3/20
甲698号	博士（法学）	佐古　麻理（サコ　マリ）	米国における富の移転課税	2015/3/20
甲736号	博士（法学）	村越　壽代（ムラコシ　ヒサヨ）	アメリカ環境法における救済法理	2015/9/17
甲737号	博士（法学）	田平　恵（タヒラ　メグミ）	日・米・欧の企業結合規制における問題解消措置の事後的検証の意義 ―企業結合審査の透明性・法的安定性・予見可能性向上のために―	2015/9/17
甲738号	博士（法学）	桧垣　伸次（ヒガキ　シンジ）	ヘイト・スピーチ規制に関する憲法学的考察 ――表現の自由を巡る現代的課題――	2015/9/17
甲761号	博士（法学）	丹羽　はる香（ニワ　カ）	内部統制システムと取締役の責任	2016/3/20
甲799号	博士（法学）	佐藤　教人（サトウ　ノリヒト）	海洋安全保障と国際法 ―領海秩序維持のための沿岸国の措置―	2016/3/31
甲817号	博士（法学）	小池　未来（コイケ　ミク）	国際家族法における当事者自治	2017/3/20
甲818号	博士（法学）	増田　友樹（マスダ　トモキ）	会社の倒産局面における株主債権の取扱いについて	2017/3/20

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲819号	博士（法学）	西岡（ニシオカ）　和晃（カズアキ）	競争法と国際私法	2017/3/20
甲891号	博士（法学）	近藤（コンドウ）　卓也（タクヤ）	アメリカにおける国家賠償制度の構造と機能	2018/3/1
甲902号	博士（法学）	岩淵（イワブチ）　重広（シゲヒロ）	倒産局面にある会社の取締役への法的規律	2018/3/20
甲903号	博士（法学）	岡村（オカムラ）　優希（ユウキ）	労働者の経営関与をめぐる法的考察 ―ＥＵ法上の被用者関与制度との比較法的研究―	2018/3/20
甲904号	博士（法学）	吉川（ヨシカワ）　友規（トモキ）	「一連の行為」と犯罪成立阻却事由	2018/3/20
甲953号	博士（法学）	笹山（ササヤマ）　文徳（フミノリ）	イギリス刑事手続における違法収集証拠	2018/3/31
甲977号	博士（法学）	山本（ヤマモト）　陽大（ヨウタ）	解雇の金銭解決制度に関する研究 －その導入根拠と法的構造をめぐる日・独比較法的考察	2019/3/7
甲978号	博士（法学）	森田（モリタ）　崇雄（タカオ）	環境アセスメント手続の瑕疵と司法的救済 ―米国国家環境政策法に基づく差止訴訟を中心に―	2019/3/7
甲993号	博士（法学）	權（グォン）　容秀（ヨンス）	機関投資家の議決権行使に関する法的検討	2019/3/20
甲994号	博士（法学）	保井（ヤスイ）　健呉（ケンゴ）	現代国際法における海上経済戦の規律 ―武力紛争下の第三国船舶に対する攻撃に至らない干渉の法的枠組み	2019/3/20
甲995号	博士（法学）	ALAS（アラス）　MORENO（モレノ） NANCY（ナンシー）　EUNICE（エウニセ）	私企業に対する租税優遇措置等の裁判所による統制の研究 ―アメリカ、スペイン及びメキシコの比較制度研究―	2019/3/20
甲996号	博士（法学）	梶（カジ）　悠輝（ユウキ）	英米刑事手続における自己負罪拒否特権 ―「黙秘からの不利益推認」に関する議論からの示唆―	2019/3/20
甲1061号	博士（法学）	竹治（タケジ）　ふみ香（カ）	遺留分権利者の決定の自由とその制限	2020/3/20
甲1097号	博士（法学）	小川（オガワ）　恵（ケイ）	遺言執行者制度の意義と展望	2020/9/10
甲1125号	博士（法学）	張（チョウ）　達恒（タツコウ）	中国上場会社のコーポレートガバナンス（監督・監査の観点から） ―日本法及びドイツ法との比較法研究―	2021/3/20
甲1126号	博士（法学）	後藤（ゴトウ）　倫子（リンコ）	1951年「ジェノサイド条約に対する留保勧告的意見」にみるジェノサイド条約の解釈 ―条約当事国意思を軸に―	2021/3/20

○課程博士

学位記番号	学位の種類	氏　名	論　　文　　題　　目	授与年月日
甲1127号	博士（法学）	林（リン）　秀鳳（シュウホウ）	島の制度 －島の法的地位に対する比中仲裁裁判判決への批判的検討－	2021/3/20
甲1178号	博士（法学）	奥田（オクダ）　菜津（ナツ）	わが国における不真正不作為犯論の再構成	2021/9/9
甲1242号	博士（法学）	山下（ヤマシタ）　祐貴子（ユキコ）	ドイツ親子法における血縁主義とその限界	2022/9/8
甲1307号	博士（法学）	有坂（アリサカ）　真太郎（シンタロウ）	社会国家現象の憲法学的研究	2023/9/20
甲1321号	博士（法学）	大西（オオニシ）　耕輔（コウスケ）	DECEPTION, MISINFORMATION, DISINFORMATION, AND INTERNATIONAL HUMANITARIAN LAW （国際人道法における欺瞞及び虚偽情報）	2024/3/20
甲1358号	博士（法学）	池野（イケノ）　敦貴（アツキ）	売買契約の解除に伴うリース契約の解消 ――複数契約論の分化――	2024/9/12
甲1360号	博士（法学）	田中（タナカ）　謙太（ケンタ）	宗教団体の内部紛争と司法権 ――裁判所による紛争解決に向けて	2024/9/20